

A A B C



令和6年12月16日(月)

保護者の方へ

本校では、学校・家庭が連携して「いじめの問題」に取り組む手段の一つとして、アンケートを実施しています。2学期に実施した「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」アンケートでは、1学年65名中 49名、2学年72名中 名、3学年57名中 28名の保護者の皆様からアンケートの回答がありました。ご協力ありがとうございました。集計結果は次の通りです。

【回収率】

	生徒数	回答数	回収率
1年生	65	49	75.4 %
2年生	72	40	55.6 %
3年生	57	28	49.1 %



【結果】

	いじめ						体罰・セクハラ
	受けている		している		聞いたことがある		受けた
	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる
1年生	2	3	0	5	1	22	0
2年生	0	8	0	6	1	23	0
3年生	0	4	0	5	1	12	0

保護者の皆様からの情報をもとに、関係者に確認や対応、指導を行い、改善や解決、継続指導につなげることができました。アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。

また、アンケートの中には、

「楽しんで学校に行っており、学年だよりからも様子などが伝わってくるのでありがたい。」

「ひやかしなどは多々あるのかなとは思いますが。クラスの中でそういうのがヒートアップしていわれる空気感があったりするのかなとは感じます。」

「難しい問題だなと思っています。子供 ⇒ 学校 ⇒ 家庭の認識のずれがある事が一番怖いなと思っています。ずれをなくすために、できることは何かを私自身も考えています。どう対話していくか考えさせられます。」

「子ども同士で解決できる内容については子ども同士で解決できる支援をお願いしたいと思います。必ずしも親が中に入っていかなければいけない事はないと思います。」

というご意見もありました。今後の様々な指導や未然防止に生かしていきたいと考えています。

これからも、いじめは、どの子どもにも、どの学年、学級でも起こりうるものだという認識のもと、学校全体の取組を進めていきます。そのためには「おやっ?」とか「気になるな。」と思ったことを教職員と保護者が共有していくことが大事だととらえています。学校は、生徒の様子を見ていきます。変わったところがあれば、本人と話をし、家庭連絡をしていきます。お家の方でも何か気づかれたことがありましたら、学校までご連絡ください。学校と家庭で連携をして、より生徒が安心して通える学校になるよう取り組んでいきましょう。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

保護者の方へのお願い

・全体的にも、SNSに関わるいじめやトラブルが増えてきています。その中には学校では未然防止や解決等が難しいものも多くあります。今一度、ご家庭での指導やルール作りの徹底をお願いします。

・保護者からいただいたアンケートの中に、「いじめを受けている」「いじめを聞いたことがある」という質問に「あてはまる」と回答されている方がおられましたが、無記名であったため、保護者の方と確認ができていません。各学年で生徒に全員面談を実施し、生徒にはいじめの有無を直接確認しましたが、生徒からの情報もありません。お心当たりのある方は、担任、または生徒指導主事までご連絡をお願いいたします。